

○北部エリア第2回意見交換会 質疑の振返り【北部エリア各地域】

開催期間：平成30年2月14日（水）～平成30年2月22日（木）

整理No.	用途	地域	内容	参加者からの意見	市からの回答
1	全般	江迎	意見	「町内公民館」との記載があるが、公民館なのか集会所なのか統一すべき。	おそらく「町内会集会所」と呼ぶことが一般的であり、基本的にはその呼び方で統一をされていると思われます。今回、言葉の定義についてあいまいなまま表示しているようなので、後ほど修正をさせて頂きたいと思います。
2	スポーツ施設	江迎	質疑	運動施設の利用率について、27年度（有料化前）と28年度（有料化後）とで変化があるのか。	詳しいデータの持ち合わせはありませんが、所管課等から聞き取った限りでは、有料化により著しく稼働率が落ちたという事案はあまりないという風に聞いています。特にスポーツ施設に関しては、27年度と28年度において、稼働率が高い施設は高いままであり、有料化による大きな影響はなかったと考えます。
3	支所・公民館・資料館・図書室	江迎	質疑	人口を減らさないようにするための方策が見えてこない。施設を減らしたり縮小したりする話ばかり。江迎支所でできる仕事はたくさんあると思う。なんとか今のまま維持していく方向で考えた方がよいのでは。	原則として、旧市内も含め、現段階では今ある支所の数を減らすということは考えておらず、当面は現状維持としています。また、支所機能については、今後の技術進展の動向やコンビニエンスストアなどの活用などあらゆるところで手続きができるようにサービスの拡充を図られていくことを踏まえつつ、今後支所の役割がどうあるべきか大きな課題となりますので、中長期的に検討していく考えです。
4	全般	江迎	質疑	人件費について、合併することで人件費が削減できると聞いていたが、その辺の入りと出のバランスはどうなっているのか。	職員の人件費についての問題は、合併直後は各役場に勤められていた方々が、そのまま佐世保市に引き継がれたので、一時的に職員数は増えたのが実態です。ただ、合併から8年～10年以上が経過する中で、全体の予算・決算に占める人件費の割合は少しずつ下がってきています。従って、人間的な整理とともに仕事の見直しも含めて、着実に削減が進められている状況です。
5	全般	江迎	意見	小佐々や鹿町などの水産部局などはむしろ本庁に置く必要がないと思う。漁業をやっている町に配置すべき。市役所そのものをまとめてしまうのではなく、地域の特性や市民の利便性を考えて再度見直すべき。	水産業や農林業に関しては、行政が直接にあらゆる現場でのサービスや支援をすることは実態としてあまりないように思われます。ただし、出先機関の設置が手段として有効性があればそういった選択肢も考えなければなりません。これまでの現状では機能を集約する方向性で進めています。

整理 No.	用途	地域	内容	参加者からの意見	市からの回答
6	小学校・中学校・給食センター	江迎	意見	学校施設はコミュニティの推進に大きく寄与している。学校施設を統廃合する場合は、地域住民や保護者の意向、地域の文化や特色等があるので、そのようなことを十分検討しながら行ってほしい。	今後の将来において、各学校で単一学級や複式学級が発生することが予想され、児童や生徒の教育環境については保護者の方々にとってもご心配なところがある一方で、学校施設は地域にとって大変重要な機能をであり、当然、地域の方々の理解なしでは統廃合や再編はなし得ないと考えています。地域の方々の声に十分な配慮を行い、教育委員会の諮問機関である通学区域審議会との整合も持たせながら検討していきたいと考えています。
7	児童クラブ施設	江迎	意見	現在の江迎っ子クラブは、江迎小学校から近いところにあるので、利用する子供がたくさんいる。検討案では移転先の検討となっているが、今の良い状態から悪くならないように、行政が間に入って検討してもらった上での移転という風にしてもらいたい。	子ども未来部によると、児童クラブについては保護者会運営は公共施設利用、法人運営は民間施設による事業実施というのが原則とされておりますが、学校からそのまま児童クラブに行けることが一番安全であるため、まずは学校の余裕教室の活用などが可能であれば、それを最優先として考えたいと思っています。今回の検討案では短期5年のうちに移転とさせて頂いているが、現在江迎っ子クラブを運営されている法人の都合や学校の余裕教室について調整に時間が必要な場合もあると思いますので、教育委員会や学校、法人、保護者らが一体となって、一番良い選択をして頂くのが良いと考えております。
8	スポーツ施設施設	江迎	意見	吉井ソフトボール場は北部運動広場に比べ人目のつく賑やかな場所にあって、子供達が学校から歩いていくのにもちょうど良い。稼働率も北部の運動施設としては高いので、機能を継続すべきは吉井ソフトボール場のように思われるがいかがか。	稼働率では吉井ソフトボール場が高い結果となっているものの、エリア全体でサッカー場の不足が懸念されることから、北部運動広場を機能継続として一旦整理を行いました。しかしながら、吉井地域における第1回意見交換会でのご指摘を踏まえて再検討を行った結果、北部運動広場でのサッカーの使用頻度が低いことや吉井ソフトボール場は隣接する吉井野球場のサブグラウンドとしての機能を併せ持つ等のことから検討案の修正を行いました。
9	全般	江迎	質疑	長崎県で人口が増えるのが佐々町と大村市という発表があった。佐々町と大村市で人口増加対策として何がされているのか。	大村市と佐々町の人口については、発表された事実関係や内容、推計の基となった根拠の確認も含め、把握していないため、この場でお答えするのは困難です。なお、今回の計画における人口推計には、小佐々工業団地の整備等をはじめとした特殊要件が人口変動に与える影響について反映していないため、今後の動向を踏まえ適宜時点修正を加えていくものとしております。
10	全般	江迎	質疑	施設の縮小や統廃合をしてしまったら、人を呼び込むようになった時に影響が出ないのか。	現在、縮小建替えや複合化と提案させて頂いているのは、人を呼び込む施設というより地元の方々が利用する施設が中心となっています。鹿町にある温泉施設や世知原にある山暖簾など、いわゆる観光施設として人を呼び込むような機能については、交流人口をしっかりと維持しようということで、原則、現状維持や機能継続とさせて頂いているところです。

整理 No.	用途	地域	内容	参加者からの意見	市からの回答
11	全般	江迎	意見	江迎の商店街は今空き家があちこちにあるが、このような空き家は市役所で借上げなどをしてもらって、将来の生産性に結び付けるために何とか活かす方法はないかなど、そういう目線で見て欲しい。	これからは合併地域や周辺地域だけではなく、市の中心地を含めた市全体的に人口が減っていくことが予想されます。従って、合併地域に限らず佐世保市全体が抱えるこれまでになかった大きな問題として共有して頂きたい一方で、今後は必要とされるものや時代のニーズによって需要が高まるものには人や物を重点配分する必要がありますので、行政全体としてスリム化を行いながら、選択と集中を行っていきたいと考えます。
12	その他	鹿町	質疑	鹿町武道館は行政財産なのか普通財産なのか。また、解体などの計画はないのか。	武道館としての機能は廃止して、現在普通財産であり遊休施設となっています。現時点では解体するなどの具体的な方向性は決まっておらず、今後は売却等を基本として検討していくことになると思われまます。
13	全般	鹿町	意見	民家の空き家が随分増えて、行政からの解体命令等があるにも関わらず、なかなか進展が見られていないようである。防犯上の問題や近くに住む住民はどうにかしてほしいという意見があるようなので、何らかの形で対応して頂ければと思う。	公有財産については、使わなくなった施設や土地の活用についてこれまで迅速な対応ができていなかった点が反省点としてあります。今後はそのような遊休資産については、活用や処分の采配を行う組織をしっかりと立上げマネジメントしていきたいと考えています。 民家の空き家については、今回ご意見として賜り、担当課へ申し伝えます。
14	支所・公民館・資料館・図書室	鹿町	質疑	支所、公民館については平成33年度までに複合化したいという考え方なのか。	それぞれの実施時期については、他の6エリアの検討案が出揃ったうえで佐世保市全体の実施計画を30年度中を目途に策定する予定ですので、この中で決定する必要があると考えています。支所の現地区公民館への先行移転について、建替えを含めた全体の方針としてはそのような計画ですが、老朽化が進行している現状において、訪問される方々や支所の職員が危険にさらされたり業務が滞ったりすることが無いよう、拙速な対応をさせて頂こうと検討を進めているところです。
15	支所・公民館・資料館・図書室	鹿町	質疑	支所と公民館の歴史民俗資料室の複合化について、どのように1つにまとめているのか。	歴史民俗資料室の複合化については、複合施設の中で展示スペースを設けることによって、別棟で箱を管理するよりも一体として管理した方が効率性が高まるということから進めたいと思っています。具体的なレイアウトについては、先ほどの実施時期の調整と併せて、来年度以降において検討していくことになると考えています。

整理 No.	用途	地域	内容	参加者からの意見	市からの回答
16	支所・公民館・資料館・図書室	鹿町	意見	鹿町地区公民館については、合併前に放送施設の整備、トイレの改修、耐震化も行った。それを解体してまた建て替えるというはどうなのか。	確かに便所の改修や耐震化はされておりますが、間もなく40年を迎える公民館を今後も長く使用していくためには、施設の延命化を図るための外壁や屋根、内装など全てをやり替える必要があります。そのような中、ホール機能については、その特殊性から、改修をするとなると多額の金額が掛かってしまい、逆に建て替えた方が安くつくのではという試算を行っています。また、ホール機能自体の必要性についても今後議論を行っていくべきであり、より効率的な活用ができないのかということを経験の方々の意見を伺いながら具体的な対応について詰めていきたいと思っています。
17	全般	鹿町	質疑	B & G プールは合併した当時から解体すると進んでいるのに一向に解体していない。どういう風に考えているのか聞かせていただきたい。	B & G プールの解体については、残念ながら経過を把握しておらず、この場でお答えすることは困難です。ただ、支所と公民館の複合化についてプールに隣接する地区公民館敷地とするならば、施設周辺全体の土地利用を含めて検討した方が効率が高まりますので、今後議論していきたいと考えています。
18	支所・公民館・資料館・図書室	鹿町	質疑	歴史民俗資料室は国指定の資料が入っている。それにも関わらず施設をなくすのはどうなのか。	確かに、民俗資料室には学術的にも貴重な資料があるようです。しかしそれと同時に、他の資料館にもあるような民俗資料なども展示してあるため、一度棚卸しを行い仕分けをし、貴重な資料として展示すべきものの量やスペースを見極めていく必要があると考えています。今後、社会教育課とともに整理をしつつ、必要な展示スペースを確保したいと考えています。
19	全般	鹿町	質疑	基本計画や実施計画の計画期間について教えてください。	基本計画は平成29年度から平成48年度までの20年間の計画となっており、この実施計画に關しましては、平成29年度から平成48年度まで5年毎に策定していく予定としております。
20	全般	鹿町	意見	5年ごとに見直すにしてもまずは財源。そういったことも視野に入れて計画してほしい。江迎や鹿町は、合併が遅かったからか、他の合併地域に比べて対応が遅れている気がする。平等にお願いしたいと思う。	吉井地域や世知原地域の複合化については建物そのものが老朽化している状態であったり耐震補強が行われていなかったりという理由から先行をしているものであって、実施時期については、原則として施設の耐用年数や老朽度に合わせて判断をしていくこととなります。合併の時期と施設の建替えや改修の時期との関係はありません。

整理 No.	用途	地域	内容	参加者からの意見	市からの回答
21	スポーツ施設	小佐々	質疑	小佐々の大悲観グラウンド、テニスコートは部分的施設解体と書いてあるが、どこを解体する想定なのか。	大悲観グラウンドの敷地内には倉庫やベンチ、便所などが設置されております。現時点において具体的に何を解体するなどといった想定はしておらず、基本的には、不要と判断されるものについて、施設の老朽化に合わせて解体し、必要な機能だけを残していく考えです。解体を行う具体的な部分についての議論につきましては、実際に見直しを行う際、利用実態や地域の意見を踏まえて見極めたいと思っております。
22	スポーツ施設	小佐々	質疑	海洋センター体育館が規模縮小とあるが、どのくらいの広さになるのか。	用途別基本方針にて、地域施設の役割は「公民館体育室と同等のもの」とさせて頂いており、これを踏まえると、想定される大きさとしては、大体バレーボールコート一面程度になります。ただし、全体としての縮小化を行うという整理をしつつも、実際には、今後の利用状況を踏まえて、改めて皆様と一緒に議論させて頂きたいと思っております。
23	全般	小佐々	質疑	検討案のうち、どれから手掛けるなどといったことは決定していないのか。	まず基本的に、優先すべき施設は、短期5年に行うものとして整理をさせて頂いています。小佐々地域については、地区公民館の老朽化が進んでいることから、早期に対応すべきであると考えています。ただし、具体的にいつ行うのかという部分については、佐世保市全体の検討案が出揃った時点で改めて調整を行い決定することとしています。
24	スポーツ施設	小佐々	質疑	スポーツ施設で民営化と書いてあるが、民営化になると使用料が跳ね上がると予測されるが、維持管理等にかかる負担が発生するというので、どのくらい上がると想定されているのか。	民営化といっても、民間法人や企業による運営の他にも、地元へ管理運営をお任せするとう考え方もあります。従って、どのような形の民営化を行うかによって内容は変わってくると思われ、現時点で使用料の想定はできません。
25	全般	小佐々	質疑	検討案の内容については、もっと若い人達にも伝えた方が良い。今回来られていない方々に対して、追加で周知をしたりということは考えているのか。	検討案だけでなく、施設の再編が必要となってくる背景や今我々が取り組んでいる内容も含め、市民の皆様には広く知って頂く必要があると思っています。なお、これまでの経過は、市のHPに掲載させて頂いているところです。この実施計画は5年ごとに見直しを行っていく予定としておりますので、次の5年後により多くの方々に見て頂けるよう工夫を凝らしながら、あらゆる手段を講じてやっていきたいと考えております。

整理 No.	用途	地域	内容	参加者からの意見	市からの回答
26	児童クラブ施設	小佐々	意見	<p>余裕教室の活用については、学校教育との優先を考慮しながら、子ども未来部や教育委員会との十分な連携をとりながらやって頂ければと思う。</p>	<p>余裕教室の活用と本来の学校教育との調整の必要性については十分認識するところです。一方で、保護者の方々からは、移動を極力しなくても良いように学校施設や敷地内の活用をしてほしいとの声が多く寄せられている状況もありますので、今後、子ども未来部や教育委員会と連携をしながら進めていきたいと思っています。</p>
27	スポーツ施設	小佐々	意見	<p>広域補完施設で考えられている施設は、ほとんど土日は旧町の人たちが活用できないような状況になる。それ以外の施設は、壊してしまうのではなく、残す方向も考えていく必要があるのかなと思う。</p>	<p>小佐々海洋センター体育館については、20年間の方針として、旧市内の公民館体育室と比較して規模が過大であることから規模縮小としておりますが、その規模の検討については、アリーナ以外の部屋機能を含む施設全体としての整理の中で、今後の利用状況を踏まえながら決定していきたいと考えています。大悲観グラウンドやテニスコートも民営化とさせて頂いておりますが、廃止という訳ではなく、管理のやり方をより効率的に出来ないかという考え方として整理しているものです。</p>
28	全般	小佐々	意見	<p>こういう意見交換会は4、5年置きにしていくのか。さきほど意見があったように高校生・中学生を対象に話をしてみるのはいかがか。</p>	<p>このような市民の皆様との対話はこれからも必ず行っていきたくと思っています。施設を残すことも大事ですが、残すということはその分の維持管理費が将来にわたりにかかるといことです。本当はこのような話をもっとたくさんの方々に聞いて頂いて、自分が納めている税金の使い道や将来にわたる負担というものをしっかりご認識頂きたいと思っております。子供や孫に対して不要な負担を負わせることがないように、今いる方々と、将来世代の方々が一緒になって考えていかなければならないと思っています。</p>
29	児童クラブ施設	世知原	質疑	<p>世知原児童クラブは施設廃止ということとされていると思うが、現在どのような状況なのか。</p>	<p>保護者会で運営されている児童クラブは、今後において指導や子供の見守りに限界があるだろうということで、量の確保から質の向上への転換を目指し、旧市内の児童クラブも含め、法人化に向けた指導をなされていると聞いています。世知原児童クラブの施設については、現時点で移転や建物をどうするか等の議論があっているものではありませんが、旧健康館の建物自体の劣化等も進んできていますので、その老朽化等の状況を見ながら必要に応じて移転に向けた検討を行わなくてはならないと考えています。</p>
30	児童クラブ施設	世知原	意見	<p>老朽化をしてできるだけ速やかに手を打たないといけないという考え方からすると、早く小学校の空き教室への移動を行わなければならないのではないかと。</p>	<p>世知原児童クラブについては、施設そのものの老朽化の状況として若干の猶予はあると思っています。子ども未来部からは、まずは児童クラブを運営する体制や基盤をまずしっかり作り上げるということを優先的に進めていると聞いていますので、その状況と今後の施設の状況を見ながら、一番リスクが少ない学校施設での運営を最優先の候補として考えつつ、教育委員会や学校と連携・協議しながら進めていきたいと思っています。</p>

整理 No.	用途	地域	内容	参加者からの意見	市からの回答
31	全般	世知原	質疑	ここには上がっていないが、世知原幼稚園などが廃止になったが、空いた建物は今からどうなっていくのか	今回の計画については、現在使用している施設の取扱いについて検討しているものですが、廃止になったいわゆる遊休施設をどう活用するかについては、その土地も含め、世知原地域に限らず今後検討を進めなければならない課題の1つです。世知原幼稚園については、残念ながら、今の段階で申し上げられるような話は持ち合わせていないというのが現状です。
32	全般	世知原	質疑	私たちは今公民館で詩吟の教室をしていて、以前までは1階の個室を使っていたが、その個室が急遽使えなくなったという事で今2階の部屋を使っている。年配の方にとっては上がるのが大変。いつ1階の個室に戻ってこられるのか。	公民館の利用については、関しては支所への移転に向けて、空調を先行して移設したので、急遽空調設備がある2階の部屋をご利用いただいている状況です。4月からは新しく支所に移転しますので解決すると思われまます。移転後の施設では3階にはなりますが、エレベーターがありますのでそちらの方をご利用いただければと思います。
33	小学校・中学校・給食センター	吉井	質疑	用途別施設の検討案の中で、小中学校の統廃合のパターンが示されている。北部エリアは面積が広い。新たな学校へ通うこととなった場合の通学方法などは検討されるのか。	通学支援に関しては、ワークショップや各地域における意見交換会においても「しっかりと移動支援が必要」といったご意見を頂いており、市としましても通学上の安全性の確保が前提でないと学校の統廃合後における遠距離通学というのはあり得ないものと考えており、スクールバスを手配するなどのソフト支援によってしっかりと対応しなければならぬと考えています。
34	小学校・中学校・給食センター	吉井	質疑	吉井北小学校はおそらく吉井南小学校の方に合併をしていこうと思う。現在、小学校を避難場所に指定されていると思うが、その点はどのように考えているのか。	避難所の指定に関しては防災危機管理局が学校や地区公民館を中心に指定しておりますが、空白地区や避難所まで遠いというようなことが地域によっては既にあるようです。そういった場合の考え方については、町内会の集会所等の指定も視野に検討を行っています。
35	小学校・中学校・給食センター	吉井	質疑	学校が使用されているときは避難場所と学校施設とが重複する。他の代替施設も場所として指定しておくべきではないかと思うが、その辺は検討される予定はあるのか。	避難所指定については①概ね300㎡以上の床面積を利用していること②トイレ・水道の設備を有していること③災害への影響がいたって少ない場所に位置していること、このようなことを条件とされています。災害時において学校の授業と重なった場合にどうするのか、安易に学校を指定するべきではないのではないかというご意見については、施設再編整備推進室としてはお答えができませんので、頂いたご意見として担当の防災危機管理局の方にお取次ぎさせて頂きたいと思ひます。

整理 No.	用途	地域	内容	参加者からの意見	市からの回答
36	全般	吉井	質疑	北部エリアの人口が先々増えていくことがあれば、当然計画の見直しが行われるということでしょうか。	実施計画は5年ごとに見直しを行っていきますが、社会情勢や人口動態などは変わっていくので、時点修正を行いながら継続して対話を進めていきたいと思っています。ただし、今後は北部エリアだけではなく、市街地を含めて佐世保市全体の人口が減少していくことが予測されています。人口減少は、北部エリアだけではなく佐世保市全体の課題であることについてもご認識頂ければと思います。
37	全般	吉井	質疑	合併地域の拠点の話にもなってくるので、まずは都市計画を変更してから、全体的な施設の再編を行った方がよいと思う。	ご意見頂いたことについては、都市計画の所管課と計画が行われる折などに協議していきたいと考えています。
38	全般	吉井	質疑	地区自治協議会の備品の保管について、市の回答としては市全体で検討すべき課題とされているが、合併地域の備品については、自治体から譲り受けたものを持っている。その点は考慮してほしい。	まずは、地域コミュニティの活用の主体である地区自治協に対してどういった行政支援を行っていくのかのルールを確立するために全市的な考え方を整理する必要があるということをお前提としつつ、吉井地域の特殊事情も一定考慮する必要があるものと考えますが、具体策については担当部局へ引き継ぎをさせて頂き申し伝えたいと思います。
39	全般	吉井	質疑	資料内に記載されているコストは決算値か、数年の平均値か。	平成27年度の決算額です。内容については、電気代や水道代、維持補修費をはじめとした建物を管理するために必要となる費用に人件費も含め記載しております。
40	全般	吉井	質疑	施設の老朽化の判断基準は、耐用年数をもとに行われているということでしょうか。	現状では、一元的・一律に建物1つ1つの状況を把握できている状態ではないため、法令に定められている耐用年数等を指標に判断を行っています。ただし、今後保全や改修をしていく際には、耐用年数だけでなく1つ1つの施設の劣化状況についても調査して、順位づけを行いながら進めていきたいと思っています。

整理 No.	用途	地域	内容	参加者からの意見	市からの回答
41	全般	吉井	質疑	<p>先般の地区自治協議会の際に、旧健康館の改修に数億円の費用が掛かると聞いたが、今後事務所として使っていくとなったときでもそこまでお金がかかるのか。</p>	<p>現在想定している長寿命化改修というのは、基礎や梁を除きすべて改修することが前提のため、その試算では数億円程度の費用が掛かってきます。今後、何十年も継続して使用するためには一旦リフォームをする必要があり、それを行わないと安全性の担保もできなくなります。ただし、この費用についてはあくまでも試算であり、具体的な建物の状況を調査して改めて算出する必要があると考えています。</p>
42	スポーツ施設	吉井	質疑	<p>施設の稼働率はどのようにして算出しているのか。</p>	<p>概ねの公共施設は30分単位で予約できるようになっています。例えば、1日8時から18時まで利用できるのであれば10時間、20単位利用できることとなります。その1日の20単位のうち半分の10単位、5時間利用されれば稼働率50%というような形で、最終的にはその年間分として算出しています。</p>
43	スポーツ施設	吉井	質疑	<p>1日2時間でも毎日使うとなれば、100%まではいかなくても、我々の感覚ではそれに近い形になる。示されている稼働率はかなり低く感じる。どこでもそのような方法で算出しているのか。</p>	<p>算出方法はすべて同じです。例えば、見方次第では稼働率が20%、30%あるということは土日ずっと使われていると考えることもできます。ただし、すべての施設で同様の算出方法で計算しているため、など、重要なことはその評価の仕方として相对比较により判断すべきものと考えます。</p>
44	全般	吉井	意見	<p>人口の減少や高齢化が進展しているからという理由だけで進めていかれるとますます疲弊していく。再編計画については、ハード面からの検討とソフト面からの検討の両方が必要ではないかと思う。そのようなことも含めて政策を進めて頂ければと思う。</p>	<p>市としましても政策のハード面とソフト面は両者一体的に検討していかなければならないと考えており、例えば、現在企画部では、名切地区や俵ヶ浦半島においては、施設の老朽化や学校の統廃合等を背景として、両地区を起点とした佐世保市の活性化に向けた再整備事業を進めているところです。そういったまちづくりの考え方の中で活性化に向けた取組みについても市全体の課題として捉えていきたいと思っています。</p>